

小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL.20



ご挨拶

院長 小森 貴



秋が深まってきましたが、皆様はいかががお過ごしでしょうか。暑い夏が終わって、ホッとしている頃でしょうが、そういうときに油断して体調を崩したりします。健康に注意しつつ、深まる秋をお楽しみ下さい。

食欲の秋といいますが、最近食品についてやや不安な面もあります。つい先日は、ベルギーの鶏肉が発ガン性の高いダイオキシンに汚染されたまま売られたということで、大騒ぎになりました。日本には影響がなかったのが何よりです。

ところで、最近日本で議論が巻き起こっているのが「遺伝子組み換え食品」です。このような食品は健康に影響がないのかという議論です。昨年の12月現在で、厚生省が今までに安全性評価を確認したとしている遺伝子組み換え食品は22種類あります。22種類といっても、いろいろなメーカーが同じ食品を作っているのです。食品の種類は以下の6種にまとまります。遺伝子組み換え技術で作った食品には次のようなものがあります。

大豆・なたね・じゃがいも・とうもろこし・わた・トマトの6種です。なたねやわたは、恐らく食用油として使われると思われる。

もし、安全性評価が適切でないと判断した場合には、メーカーに資料等の追加提出をさせ、再度食品衛生調査会で審議を続ける。また、人間への健康影響が確認、または疑われる場合には、必要に応じ、食品衛生法により販売停止等の措置をとるようになっていきます。

いずれにしても、“楽しくない”世の中になりましたね。

他の病気の治療に用いられている薬が、耳（内耳）には毒性となり、難聴を起すことがあります。これを薬剤性難聴といいます。

薬剤性難聴はいつたん発病すると、なかなか治りにくい病気なので、予防が大切になります。

現在、薬剤性難聴を引き起こす薬剤として次のようなものがわかっています。

1. 結核の薬として用いられるストレプトマイシン、カナマイシンによる薬剤性難聴

これらの薬は、内耳をおかし、難聴やめまい、耳鳴りを起こします。音を感じる感覚細胞に回復できない障害をもたらすため、いったん起こったら、難聴の回復は困難です。最近結核が再流行しています。昔はこれらの薬が難聴を起すことはよく知られていたのですが、最近では、それほど注意は喚起されていません。もし周囲の方が結核にかかった場合には、結核の薬の中に難聴を起すタイプがあることを認識しておいて下さい。

2. 利尿薬による薬剤性難聴

高血圧などの治療薬として用いられる利尿薬にも、薬剤性難聴を起すタイプがあります。利尿薬も大変多く処方されることが多い薬ですので、注意が必要です。

薬の名前としては、エタクリン酸、フロセマイド、ブメタニド、などです。これらの薬は内耳の血管に作用して難聴を起すことがわかっています。ただし、

感覚細胞そのものには作用しませんので、先に述べた結核の薬とは異なり、聴力の回復は可能です。しかし、これらの利尿薬を先の結核薬と併用して用いた場合には、内耳への作用がダブってくるので、高度の難聴になることが知られています。最近では高齢者の場合、高血圧と結核の治療を同時に行うこともないとは限りませんので、本当に要注意です。

3. サリチル酸薬による薬剤性難聴

この薬はリウマチの治療に用いられ、大量に用いると、耳鳴りや難聴を起すことがあります。障害は一時的なもので、薬を中止すると、障害も改善します。

4. 抗癌薬による薬剤性難聴

シスプラチンやアルキル化薬などの抗癌薬では、難聴を起すことがあります。このように、薬剤性難聴はいくつかの薬では、はつきりと起こることがわかっています。これらの薬を使用していて、耳が聞こえにくくなった場合には、耳鼻科での診察を受けたいものです。

薬剤性難聴を起す薬剤

1. 結核の薬として用いられるストレプトマイシン、カナマイシン
2. 一部の利尿薬
3. 一部のサリチル酸薬
4. 一部の抗癌剤

＜スタッフ紹介＞



中野智恵子

暑い夏も過ぎ食欲の秋となりました。当院に勤務して10年が過ぎました。月日のたつのが早いものだとつくづく思います。仕事柄いろいろな方と出会い、多くのことを教えていただいています。これからも一生懸命頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。



- 診察科目 耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院施設有り
- 診療時間 月 曜/AM8:30~12:00 PM1:30~5:00
火曜~金曜/AM8:30~12:00 PM1:30~5:30
土 曜/AM8:30~12:00 PM1:30~3:00
日・祝祭日・木曜日午後休診

金沢市橋場町3番9号 TEL.076 (221) 5027

小森耳鼻咽喉科医院

